BoringExcel

キーボードショートカット

Mac

まずここから

プラス記号は、同時に押すキーをつなぎます。カンマとスペースは、続けて押すキーをつなぎます。Mac のノートでは、ファンクションキーに Fn も必要なことがよくあります。

ショートカット	できること
Command+S	ブックを保存します。
Shift+Space	行全体を選択します。
Ctrl+Space	列全体を選択します。
Command+C	選択範囲をコピーします。
Command+V	クリップボードから貼り付けます。
Command+X	選択範囲をクリップボードに切り取ります。
Command+Z	直前の変更を元に戻します。
Command+Y Command+Shift+Z	元に戻した直前の変更をやり直します。
F2 Ctrl+U	アクティブセルを編集します。
Ctrl+D Command+D	先頭のセルを、選択範囲の残りに下方向へコピーします。
Command+F Ctrl+F Shift+F5	シート上のテキストを検索します。
Command+B	太字を付けるか外します。
Command+Shift+T	オートSUM の数式を挿入します。
Command+Shift+F Ctrl+Shift+L	フィルターの矢印のオンとオフを切り替えます。

ブック

ショートカット	できること
Command+N	新しいブックを作成します。
Command+O Command+F12	既存のブックを開きます。
Command+S	ブックを保存します。
F12 Command+Shift+S Option+F2	別の名前または場所でブックを保存します。
Command+P	印刷を開きます。
Command+W Command+F4	このブックを閉じます。
Command+Q	Excel を終了します。
Shift+F11	新しいシートを挿入します。
Ctrl+Page Down Option+Right	次のシートに移動します。
Ctrl+Page Up Option+Left	前のシートに移動します。
ショートカットなし	ブック内のセル、テーブル、その他のオブジェクトの件数を表示します。
ショートカットなし	ブック内のすべてのデータ接続を更新します。
Command+,	Excel の設定を開きます。

リボン

ショートカット	できること
Command+Option+R	リボンの表示と非表示を切り替えます。
ショートカットなし	キーヒントを表示して、リボンのタブを開けます。
ショートカットなし	ファイルタブを開きます。
ショートカットなし	ホームタブを開きます。
ショートカットなし	挿入タブを開きます。
ショートカットなし	ページレイアウトタブを開きます。
ショートカットなし	数式タブを開きます。
ショートカットなし	データタブを開きます。
ショートカットなし	校閲タブを開きます。
ショートカットなし	表示タブを開きます。
ショートカットなし	リボンの検索を開きます。

移動

ショートカット	できること
Up	上のセルに移動します。
Down	下のセルに移動します。
Left	左のセルに移動します。
Right	右のセルに移動します。
Command+Up	データの端まで上にジャンプします。
Command+Down	データの端まで下にジャンプします。
Command+Left	データの端まで左にジャンプします。
Command+Right	データの端まで右にジャンプします。
Home	行の先頭のセルに移動します。
Ctrl+Home	シートの先頭のセルに移動します。
Ctrl+End	使用された最後のセルに移動します。
End	End モードをオンにします。
End, Up	End モードで、次のデータの端まで上にジャンプします。
End, Down	End モードで、次のデータの端まで下にジャンプします。
End, Left	End モードで、次のデータの端まで左にジャンプします。
End, Right	End モードで、次のデータの端まで右にジャンプします。
Page Up	表示を1画面分上に動かします。
Page Down	表示を1画面分下に動かします。
Option+Page Up	表示を1画面分左に動かします。
Option+Page Down	表示を1画面分右に動かします。
Tab	次のセルに移動します。
Shift+Tab	前のセルに移動します。
Tab	保護されたシートで、次のロックされていないセルに移動します。
F5 Ctrl+G	セル、範囲、または名前にジャンプします。
Command+Option+=	シートを拡大します。
Command+Option+-	シートを縮小します。
Ctrl+Delete	アクティブセルが見える位置までスクロールします。
Option+Down	入力できる値の一覧を開きます。
ショートカットなし	シート上の図形を順に移動します。
Esc	選んだ図形を離れ、セルに戻ります。
Ctrl+F5	検索ペインを開きます。

選択

ショートカット	できること
Shift+Space	行全体を選択します。
Ctrl+Space	列全体を選択します。
Command+A	現在の領域を選択します。すでにその領域が選ばれているときは、シート全体を選択します。
ショートカットなし	アクティブセルのまわりで、値が入っているセルのまとまりを選択します。
Shift+Command+*	表示されているセルだけを選択します。
ショートカットなし	シート上のすべてのオブジェクトを選択します。
Shift+Up	選択範囲を上のセルまで広げます。
Shift+Down	選択範囲を下のセルまで広げます。
Shift+Left	選択範囲を左のセルまで広げます。
Shift+Right	選択範囲を右のセルまで広げます。
Command+Shift+Up	選択範囲をデータの端まで上に広げます。
Command+Shift+Down	選択範囲をデータの端まで下に広げます。
Command+Shift+Left	選択範囲をデータの端まで左に広げます。
Command+Shift+Right	選択範囲をデータの端まで右に広げます。
Shift+Home	選択範囲を行の先頭のセルまで広げます。
Ctrl+Shift+Home	選択範囲をシートの先頭のセルまで広げます。
Ctrl+Shift+End	選択範囲を最後に使われたセルまで広げます。
Shift+Page Up	選択範囲を1画面分上に広げます。
Shift+Page Down	選択範囲を1画面分下に広げます。
F8	拡張選択モードのオンとオフを切り替えます。
Shift+F8	別のセルのまとまりを選択範囲に追加します。
Shift+Delete	選択範囲をアクティブセルだけに縮小します。
Ctrl+.	アクティブセルを選択範囲の次の角に移します。
Ctrl+/	アクティブセルを含む配列を選択します。
Ctrl+\	この行で、アクティブセルと異なるセルを選択します。
Ctrl+Shift+|	この列で、アクティブセルと異なるセルを選択します。
Ctrl+[	この数式が直接参照しているセルを選択します。
Ctrl+Shift+{	この数式が依存するすべてのセルを、すべての階層にわたって選択します。
Ctrl+]	このセルを直接参照しているセルを選択します。
Ctrl+Shift+}	このセルに依存するすべてのセルを、すべての階層にわたって選択します。
ショートカットなし	次のシートを、選んでいるシートに追加します。

BoringExcel キーボードショートカット Mac

ショートカット	できること
ショートカットなし	前のシートを、選んでいるシートに追加します。

編集

ショートカット	できること
Command+C	選択範囲をコピーします。
Command+V	クリップボードから貼り付けます。
Command+X	選択範囲をクリップボードに切り取ります。
Command+Z	直前の変更を元に戻します。
Command+Y Command+Shift+Z	元に戻した直前の変更をやり直します。
F2 Ctrl+U	アクティブセルを編集します。
Delete	選択したセルの内容を消去します。
ショートカットなし	アクティブセルを消去して、編集を始めます。
Fn+Delete	カーソルの右の文字を削除します。
Ctrl+D Command+D	先頭のセルを、選択範囲の残りに下方向へコピーします。
Ctrl+R Command+R	先頭のセルを、選択範囲の残りに右方向へコピーします。
Command+Enter Ctrl+Enter	選択したすべてのセルに、いまの入力内容を入れます。
Option+Enter Ctrl+Option+Enter Command+Option+Enter	セル内に改行を入れます。
Enter	入力を確定して下に移動します。
Shift+Enter	入力を確定して上に移動します。
Esc	いまの編集を破棄します。
Ctrl+;	現在の日付を挿入します。
Command+;	現在の時刻を挿入します。
Command+Ctrl+V	形式を選んで貼り付けを開きます。
ショートカットなし	内容と書式をすべて貼り付けます。
ショートカットなし	数式だけを貼り付けます。
ショートカットなし	値だけを貼り付けます。
ショートカットなし	セルの書式だけを貼り付けます。
ショートカットなし	コメントとメモを貼り付けます。
ショートカットなし	入力規則を貼り付けます。

BoringExcel キーボードショートカット Mac

ショートカット	できること
ショートカットなし	コピー元のテーマを使って貼り付けます。
ショートカットなし	罫線以外をすべて貼り付けます。
ショートカットなし	列の幅を貼り付けます。
ショートカットなし	数式と数値の表示形式を貼り付けます。
ショートカットなし	値と数値の表示形式を貼り付けます。
Ctrl+Shift+=	空白セルを挿入し、ほかのセルをずらします。
Ctrl+-	選択したセルを削除し、ほかのセルをずらします。
Ctrl+E	始めたパターンから、列の残りを埋めます。
Command+K Ctrl+K	ハイパーリンクを追加または編集します。
Shift+F2	メモを挿入または編集します。
Command+Shift+F2	コメントを挿入または編集します。
F7	スペルをチェックします。
Ctrl+'	上のセルの数式を、このセルにコピーします。
Ctrl+Shift+"	上のセルの値を、このセルにコピーします。
Command+F Ctrl+F Shift+F5	シート上のテキストを検索します。
Ctrl+H	テキストを検索して置き換えます。
Command+G	次に一致するセルへジャンプします。
Command+Shift+G	前に一致するセルへジャンプします。
Shift+F10	コンテキストメニューを開きます。
ショートカットなし	直前のコマンドを繰り返します。
Shift+Command+Enter Ctrl+Shift+Enter	数式を配列数式として確定します。
Ctrl+Command+Space	文字ビューアーを開きます。
Ctrl+Fn+Delete	カーソルから行末までを削除します。
Option+Down	この列ですでに入力した、一致する値を表示します。
Left	編集中に、1文字左へ移動します。
Right	編集中に、1文字右へ移動します。
Up	編集中に、1行上へ移動します。
Down	編集中に、1行下へ移動します。
Home	編集中に、行の先頭へ移動します。
End	編集中に、行の末尾へ移動します。

書式

ショートカット	できること
Command+1	セルの書式を開きます。
Ctrl+Shift+F	セルの書式のフォントタブを開きます。
Command+B	太字を付けるか外します。
Command+I	斜体を付けるか外します。
Command+U	下線を付けるか外します。
Command+Shift+X	取り消し線を付けるか外します。
Ctrl+6	シート上のオブジェクトの見え方を順に切り替えます。
Command+Shift+>	フォントを大きくします。
Command+Shift+<	フォントを小さくします。
Command+E	セル内の内容を中央揃えにします。
Command+L	内容を左揃えにします。
Command+Shift+L	セルのスタイル一覧を開きます。
ショートカットなし	選択範囲のクイック分析を開きます。

表示形式

ショートカット	できること
Ctrl+Shift+~	標準の表示形式を適用します。
Ctrl+Shift+$	通貨の表示形式を適用します。
Ctrl+Shift+%	パーセンテージの表示形式を適用します。
Ctrl+Shift+^	指数の表示形式を適用します。
Ctrl+Shift+#	日付の表示形式を適用します。
Ctrl+Shift+@	時刻の表示形式を適用します。
Ctrl+Shift+!	小数点以下2桁の数値の表示形式を適用します。

罫線

ショートカット	できること
Command+Option+0	外側に罫線を付けます。
Command+Option+-	すべての罫線を消します。
Command+Option+Right	右側に罫線を付けます。
Command+Option+Left	左側に罫線を付けます。
Command+Option+Up	上側に罫線を付けます。
Command+Option+Down	下側に罫線を付けます。

数式

ショートカット	できること
Command+Shift+T	オートSUM の数式を挿入します。
Command+T F4	選んだ参照を、相対、絶対、複合のあいだで切り替えます。
Shift+F3	関数の挿入画面を開きます。
Ctrl+`	結果の代わりに、セルに数式を表示します。
F9	変更があったセルを再計算します。
Shift+F9	アクティブシートを再計算します。
Ctrl+Option+F9	すべての数式を強制的に再計算します。
Ctrl+Option+Shift+F9	数式の依存関係を調べ直し、すべてを再計算します。
F9	数式の選択した部分を計算します。
Ctrl+Shift+U	数式バーを広げるか折りたたみます。
ショートカットなし	数式バーで数式を編集します。
Ctrl+End	数式の末尾に移動します。
Ctrl+Shift+End	数式の末尾まで選択します。
Ctrl+A	入力中の関数の引数ダイアログを開きます。
Ctrl+Shift+A	関数の引数名を挿入します。
F3	定義した名前を数式に貼り付けます。
Ctrl+F3	名前マネージャーを開きます。
Ctrl+Shift+F3	選択範囲のまわりのラベルから名前を作成します。
Ctrl+L Command+F3	選択範囲に名前を定義します。
ショートカットなし	名前ボックスに移動します。
Ctrl+Option+P	数式のヒント表示のオンとオフを切り替えます。
=	数式を開始します。
ショートカットなし	エラーチェックのメニューを開きます。

テーブル

ショートカット	できること
Command+T Ctrl+T	範囲をテーブルにします。
Ctrl+Shift+T	テーブルの集計行の表示と非表示を切り替えます。

フィルター

ショートカット	できること
Command+Shift+F Ctrl+Shift+L	フィルターの矢印のオンとオフを切り替えます。
Option+Down	この列のフィルターメニューを開きます。

並べ替え

ショートカット	できること
Command+Shift+R	並べ替えを開きます。

アウトライン

ショートカット	できること
Ctrl+8	アウトライン記号の表示と非表示を切り替えます。
Ctrl+9 Command+(	選択した行を非表示にします。
Ctrl+Shift+(Command+Shift+(	選択範囲内の行の非表示を解除します。
Ctrl+0 Command+)	選択した列を非表示にします。
Ctrl+Shift+) Command+Shift+)	選択範囲内の列の非表示を解除します。
Command+Shift+K	選択した行または列をグループ化します。
Command+Shift+J	選択した行または列のグループ化を解除します。

ウィンドウ

ショートカット	できること
Command+`	次のブックウィンドウに切り替えます。
Command+Shift+`	前のブックウィンドウに切り替えます。
F6	ウィンドウの次の枠または領域に移動します。
Shift+F6	ウィンドウの前の枠または領域に移動します。
Ctrl+F9 Command+M	ブックウィンドウを最小化します。
Ctrl+F10 Command+F10	ブックウィンドウを最大化します。
ショートカットなし	ブックウィンドウを元のサイズに戻します。
Command+Ctrl+F	全画面表示の開始と終了を切り替えます。
ショートカットなし	ブックウィンドウを移動します。

BoringExcel キーボードショートカット Mac

ショートカット	できること
ショートカットなし	ブックウィンドウのサイズを変更します。
ショートカットなし	ウィンドウの操作メニューを開きます。
Command+H	Excel を隠します。

ファンクションキー

ショートカット	できること
F1 Command+/	ヘルプを開きます。
Shift+F7 Ctrl+Option+Command+R	類義語辞典で類語を調べます。
Option+Shift+F10	選んだオブジェクトのメニューを開きます。

グラフ

ショートカット	できること
ショートカットなし	このシートにグラフを挿入します。
F11	専用のシートにグラフを作成します。
Up Down Left Right	グラフの要素を順に移動します。

ピボットテーブル

ショートカット	できること
ショートカットなし	このピボットテーブルを更新します。
Command+Shift+K	ピボットテーブルで選んだ項目をグループ化します。
Command+Shift+J	ピボットテーブルで選んだ項目のグループ化を解除します。
Ctrl+-	ピボットテーブルで選んだ項目を非表示にします。
Command+A	ピボットテーブル全体を選択します。
Space	フィールド一覧で、このフィールドのチェックをオンまたはオフにします。
Option+Down	このピボットテーブルフィールドのフィルターメニューを開きます。
Command+Option+P	ピボットテーブルウィザードを開きます。